

## 令和8年度第2回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和8年5月27日（水）
- 2 開議時刻 午前9時55分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一  
委員 林田新也  
委員 鷹木 愛  
委員 西本直美
- 5 欠席委員 無し
- 6 職務のために出席した者  
教育長 中島栄治  
教育部長 牧野淳一  
学校教育課 洲上佳宏 教育審議員  
関 嘉晋 指導主事  
佐渡絢子 指導主事  
合志義浩 課長  
吉岡敏夫 課長補佐  
歌野雅文 課長補佐  
生涯学習課 渡辺良輔 課長  
人権啓発教育課 田中政吉 課長

### ●中島栄治 教育長

令和令和8年度第2回教育委員会会議5月定例会を始めたいと思います。

よろしく申し上げます。

まず、小中学校の体育大会と運動会、天候も良く無事に開催され良かったです。委員の皆様にもお世話になりました。私は全中学校と、小学校は3校を除いて全て回りました。

各校を回りましたが、子ども達の様子、また、先生達の様子はとてもいいなと感じました。良い雰囲気、良い空気があるなど。不登校傾向の子ども達で本日参加できていない人は何人いるか各校に聞きました。やはり、若干名は各校ともにこのような行事にも参加できていない子どもがおりました。そのような子ども達でも、タブレット中継などで運動会の様子を見てくれたらいいなと話しました。運動会のような行事をきちんと行って

いく事が、こども達の成長に繋がりますし、先生達とこども達の絆作りにも繋がります。私はこのような行事で失敗や成功を経験することがとても大切だと思います。ただスムーズに成功体験だけではなく、失敗も経験し、それを乗り越え行事を完了させたときに感動があるのではないかと思います。

では、本日の議事に入りたいと思います。

まず、本日の会議録の署名者の指名です。高本委員、西本委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか？よろしく申し上げます。

続きまして、前回会議録の承認です。委員の皆様、ご承認いただいてよろしいでしょうか？

<全委員、了承>

ありがとうございます。

それでは日程1、教育長報告に入ります。

4月25日 市PTA連絡協議会と交通安全父母の会総会。役員の方々とお話ししましたが、PTA活動に参加していただいている方々の頑張りをもっとアピールしていただきたいとお話しました。今後もPTA活動が続いていけるように、私達も協力できる部分は協力をしたいと思っています。

保護者の方々が一番心配されているのは、こども達の通学状況に関してという事が会議の中で伝わってきました。

こども達の通学に関して、本市では地域の見守りをしていただいている方々が沢山おられて、合志市に転居して来られた保護者で役員になられた方からは、地域の方々の見守り、大人の目がそこにあるという事で、やはり合志市が子育てしやすい街だと感じたという事です。

この地域の見守りの方々は、ほとんどがボランティアです。この地域ボランティアの力によってこども達の安心・安全が守られているという事を様々な機会を捉えて情報発信をしなければならないと感じたところです。

4月27日 管内4者人権同和教育研修会。地域それぞれで人権教育を行なっていく際に、現実課題があるという認識を共通して持つべきと思います。こども達の発達段階に応じて人権教育をしなければならないと感じたところです。

4月28日 学校評議員委嘱状交付式。その後、中教審道徳部会ウェブ会議でし

た。

4月30日 管内教育長会議。こちらには代理で渕上教育審議員に参加していただきました。渕上審議員から報告はありますか？

●渕上佳宏教育審議員

教頭先生・主幹教諭の先生方の育成については、強くお願いがあっておりました。

●中島栄治教育長

同日午後から市議会臨時会。その後、主幹教諭会議がありました。

同日14時30分から西南中校区の小中一貫教育講話。各学校とはウェブで繋ぐ形で話をしました。講話の最後に、ご意見や感想を私とお話したい方はメールをくださいとお願いしておりましたが、ご連絡等はありません。少し私のお話しにも慣れ、理解はしているけれども意見は無いという状態になっているのかなと思います。また、忙しくてそれどころではないという部分もあるのかなど。私としては、私の講話内容と先生方自身の実践を振り返ってどのような感想を持ったかを直接聞きたいのですが、私の伝える努力も足りないのかなと思っていますところす。

5月7日 道徳WG 事前打ち合わせ。その後、中体連会長挨拶。

同日の15時から文化協会会長さんをご挨拶に来られました。

5月8日 人権教育推進協議会学校教育部会。松永支部長がお話をされたところです。

5月10日 菊池郡市民体育祭陸上競技、スポーツの森大津で開催されましたので応援に行きました。

5月11日 市校長会議。私から、本年度重点取組についてお話しております。まず、数値設定について4月はリセットして欲しいと伝えました。昨年度3月の数値を基準に考えると、4月はそれよりも上の数値を目標にしてしまいます。しかし、中身は入れ替わっている。今までしっかり出来ていた中学3年生は卒業し、1年生が入学してくる。小学校も同様です。当然、最初から教えていくわけですから、高い数値目標を設定してもその目標に届かない可能性があります。ですから、一旦リセットして考えてくださいということです。また、それぞれの項目の意識化と具体的な取り組みの再確認ということで、項目ごとに出来ているかいないかを意識して具体的な取り組みは何をやっているかを再確認していただきたいとお話しております。

教職員不足、働き方改革については厳しい状況にありますが、県も臨時採用職員の確保ができないならば非常勤職員での対応も可能としておりますので、5月までにはその対応を決めていきたいと伝えています。

次に、働き方改革の大原則は何かをやめるということですが、やめたことで教育力が失われると意味がありません。特に家庭訪問や教育相談、これには私はこだわりを持っていますというお話を校長先生方に伝えました。この家庭訪問等をやめた方が働き方改革になるという発想ではなく、家庭訪問等を行った方が保護者との関係がしっかりできて、その後の学校運営にプラスになり、結果、働き方改革に繋がる面もあるのではないかという事で伝えました。

最後に、生徒間トラブルや先生とのトラブルに関して、どのような案件に関してでも保護者や地域の方から、どうなっているんだという事で学校に事実確認をされたりします。学校に警察と同じようなことをしなさいという要求があるケースが見受けられています。あくまで、学校が子ども達に出来ることはアンケートや聞き取りの範囲であって、それを行うにしても、特定の子どもに行うのであれば同意を取らなければならない。校長先生方には、保護者や関係者が事実確認などを求めてきても簡単には引き受けてはならないとお伝えしました。学校では警察のような捜査はできません。誰が真実で誰が嘘をついているか追及することはできないんです。そのようなスタンスで校長先生は対応をしていただきたいとお話したところです。

以上が校長会で私からお伝えした事です。

同日午後から令和8年度熊本県市町村教育委員会連絡協議会定例会。

5月13日から15日 全国都市教育長大会。高知市への出張でした。高知市は南海トラフ巨大地震が想定される地域です。市内全体が海拔と近いことから、数十メートル級の津波に襲われたら逃げ場はないような感覚を持ちました。市内数か所に10メートル程度の災害時避難棟がありましたが、地震が起きた後30分程度でそこまでたどり着けるのか、着いたとしても収容できるのか。様々な事を想定して、相当考えて備える必要があるなと感じました。学校についても、どこまで・どのように避難するか防災の観点からは高知市は大変だと感じました。

大会は、文部科学省からの方針などの説明がありました。研究発表では壱岐市からの報告がありましたが、少子化に伴う学校の少人数化が問題となっているということで、本市とは全く逆です。部活動地域展開の話もありましたが、これも内容は本市と逆で、他市では少子化によって1つの学校ではチームが作れない。地域展開にすること

により、人数確保が出来て試合にも出場できるということで、本市の状況とは違うと改めて思いました。

5月17日 市内中学校体育大会。全中学校を見学しました。少し気になったのが、先生達が大会の運営に関わりすぎていると見れたところです。もう少し生徒達に運営を任せてもよいかと感じました。大会をスムーズに進行するには仕方ないことだとは思いましたが。生徒達が運営することによってトラブルや困難を乗り越える力を養う機会になると思うので、そのような経験をさせてあげて欲しいと思いました。

5月18日 合志市文化芸術自主事業実行委員会。同日午後から社会教育委員会議。2つの委員会とも予算・決算の審議が主な議題でした。

5月19日 中教審道德部会 WG。このWGは公開されていますが、これを見たご年配の方からお電話を受けました。修身教育を受けられた方からです。その方は、修身教育のうち、現在でも通用する部分を道德教育として現代も教えていると思っておられました。ですので、修身教育と道德教育の違いを私からお伝えしたところです。

同日11時から、人権擁護委員の2名の方が退任されますので感謝状を渡しました。

5月21日 教育長期首面談。各学校の校長先生方と面談をしました。

5月22日 市議会全員協議会。教育委員会関係のお話しはありませんでした。

同日13時30分から定例記者会見。

5月23日 市内小学校運動会。私は合志南小学校を参観しましたが、学童施設が運動場から撤去されていて、運動場がすっきりしていました。運動会も半日になったので、保護者の方々も自分のこどもの競技だけではなく、他のこども達の競技も見守っていただきたいなと感じたところです。

5月25日 市職員採用面接試験。公務員経験者の方が受験され、その方々の面接でした。

以上が私からの報告です。何かご質問、ご意見等はございませんか？

<特に意見無し>

続けて日程2に移ります。

令和8年6月の行事予定についてお願いします。

● 淵上佳宏 教育審議員

まず、合志市関連です。6月から概要訪問が入ってまいります。委員の皆様方にもご出席いただかなければなりませんので、よろしくお願いします。

6月8日 合志小学校、合志南小学校概要訪問。

6月12日 市内校長会議。

6月19日 合志楓の森小学校、合志楓の森中学校概要訪問。

6月24日 西合志第一小学校、西合志中央小学校概要訪問。

6月25日 西合志南小学校総合訪問。

6月29日 合志中学校、西合志中学校概要訪問。

6月30日 市教育委員会会議を予定しております。

県関係については詳細を省略しますが、熊本県は6月を心の絆を深める月間としております。いじめの防止等を中心に、子ども達の交流を深める月間になっておりますので、市内の学校にも周知をしております。人権教育・啓発担当者会や校長人権教育推進会議などが行われます。

教育事務所関係では、こちらも人権教育関係の各種会議が行われます。また、管内の巡回訪問も計画されており、8日には西合志中学校と西合志中央小学校、15日は西合志南中学校、22日は合志南小と合志小学校の訪問が予定されております。

私からは以上です。

●中島栄治 教育長

次回の教育委員会会議は30日の13時30分からよろしいでしょうか。

<全委員、了承>

ありがとうございます。スケジュール関係について何かご質問等ありませんか。

では、その他に移ります。

生徒指導について説明をお願いします。

●佐渡絢子 指導主事

4月は授業日数が少ないため、不登校にかかる児童生徒はおりません。

長期欠席不登校数は0となっていますが、不登校傾向の10日以上休んでいる児童生徒数は62名。昨年は71名でした。

民間施設、フリースクール等の利用児童生徒数は4月末現在で28名となっております。新しく認めた施設として ARK セカンドがございます。

熊本クリスチャンインターナショナルスクールについては、4月開講後の見学に伺いました。日本語を大事にされており、国語の授業を参観いたしましたが、国語の授業は完全日本語、あとは全て英語で会話がなされていました。

教育支援センターについては4月30日現在で2名。現在相談を受けている児童生徒が数名おりますので、5月末では8名程度になる予定です。

いじめの認知件数ですが、現在0件です。以上です。

●中島栄治 教育長

今後はインターナショナルに関しては、不登校解消のためにというよりも、実際には最初からインターナショナルスクールを選択している方たちもいますよね。

●佐渡絢子 指導主事

フリースクールについても実際そういう方たちがおられます。現在は、あくまで不登校のためのフリースクールということで認可基準としていますが、今後、見直しといたしますか、項目を分ける必要はあると思っております。

●中島栄治 教育長

本市の教育支援センターについては、完全に本市の費用負担で行なっているとご理解いただければと思います。

続いて、合志市新学校給食センター厨房機器製造請負に関わる物品類売買契約の締結についてご説明をお願いします。

●吉岡敏夫 学校教育課長補佐

2か月前になりますが、厨房メーカーを決めるため公募型プロポーザル選定を行い、4社から参加がありました。

最も得点の高かった事業者と仮契約を3月末に締結し、1億5,000万円以上の製造請負に係る契約に当たりましたので、市議会の議決を経て本契約を行いました。

金額は5億3,495万円ということで、想定よりも安価に契約を締結出来たところです。受注者は日本調理機という会社となり、全国規模で展開されているメーカーです。本市では合志楓の森小中学校の給食室厨房機器を納入した業者です。納入後の対応面も故障等のあった即日に対応を行うということで、開業後も機器に関しては安心して使用していく事ができるかと思っております。

今後のスケジュールについては、9月末で実施設計を終え、事業費の確定をいたします。昨今の物価高騰で基本設計時よりも事業費が大きく増額となる事が予想されます。この事業費の増加に対応するために、設計内容を一部見直すことも考えております。安心安全で安定的に美味しい学校給食が提供できるセンターをつくるという考えを基本に、事業費の削られる部分は設計者と一緒に詰めていきます。

その後、令和9年度・10年度にセンター建設を行い、令和10年度末に操業を開始する予定で進めてまいります。ご説明は以上です。

●中島栄治 教育長

操業は約3年後ということですが、今後も引き続き進捗状況の報告をお願いします。

続いてその他で報告等はございませんか？

●合志義浩 学校教育課長

ご報告です。先日、熊本県自動車運転代行事業協同組合からコロナ禍で経営的に厳しいところを市に補助等をいただき恩恵を受けたということで、そのお返しとして小学校一年生に対し、傘の寄付をしたいという申し出がありました。6月2日にまずは100本を合志小学校で贈呈式を行なう事で協議しております。他の小学校は順次配付予定です。よろしく申し上げます。

●中島栄治 教育長

他に何かありますか？

●田中政吉 人権啓発教育課長

人権擁護委員を退任されたお二人に法務大臣感謝状及び本市感謝状を贈呈しましたので、ご報告します。

山田千代美様は9年間、また、池田一也様は6年11か月と長年にわたり、ご尽力いただきました。大変お世話になりました。

●中島栄治 教育長

生涯学習課からイベント関係のお知らせをお願いします。

●渡辺良輔 生涯学習課長

8月9日に文化芸術自主事業でよしもと新喜劇をお呼びして「お笑いの DENDO」を開催します。また、同事業で6月14日にふれあいコンサートが開催されます。

●中島栄治 教育長

文化芸術自主事業については、今後ご紹介いたしますので、よろしくお願ひします。その他教育委員の皆さんから何かありますか？

●西本直美 教育委員

小・中学校の運動会に参加しましたが、気温が非常に高く暑かったのですが、遮光ネット等の配慮がされていて、また、小学校運動会では後片付けをボランティアで募集しましたが、多くの方が参加されて、片付けもスムーズに終わり、PTA はじめ保護者の力は大きいなど改めて感じたところです。PTA はじめ学校・保護者の連携の大切さを改めて感じた運動会でした。以上です。

●中島栄治 教育長

鷹木委員、何かありますか？

●鷹木 愛 教育委員

私も小・中学校ともに、とても雰囲気の良い運動会、体育祭に参加させていただきました。温度が急に上昇してきた関係から、進行を10分繰り上げるアナウンスを丁寧に何度もされていました。水分補給のアナウンスも丁寧でした。しかし、体育館等で休息されていた方にはアナウンスが届いておらず、こどものダンス表現などを見逃してしまったというお声もありましたので、放送が届かないところには PTA 関係者等がお知らせするなどの工夫が必要かとも感じました。以上です。

●中島栄治 教育長

そうですね、今後はタブレット等で配信する方法などを検討する必要があるかとも思います。

林田委員、何かございますか？

●林田新也 教育委員

他県で高校部活動送迎時の事故がありました。合志市の部活動送迎の実態はどうなっているのか。教職員や保護者に過度の負担はかかっているのか。教育委員会の範疇かどうかわかりませんが、把握しておられたら教えてください。

●中島栄治 教育長

本市でも、部活動等の送迎については原則、保護者によることとなっています。

保護者送迎であれば、万が一事故があったときには、PTA 災害見舞金の対象にもなりますし、中体連等の正規大会や試合に関しては、その行事への参加の途中ですから、学校管理下で起きたこととなり国家賠償法の対象にもなるかと思えます。しかし、練習試合等については適用されませんので、別途スポーツ保険やレクリエーション保険に加入いただく事となります。

今回の福島で発生した事故を受けて、改めて送迎時事故の責任の所在がどこにあるのかなどの対応方法が今後国や県から通知があると思えます。

少なくとも先生方や指導者が送迎するという事は無くなっています。

市内学校でも PTA でマイクロバスを所有している学校がありますので、その運用面等もお話をしていかなければならないのかとも思えます。今後の課題として整理したいと思います。

●高本孝一 教育委員

今の話を聞きながら、私も指導者としてクラブこうしに加入しておりますが、大きい大会では県下全部が集まるので保護者全員が自分のこども達を一人一台で送迎することはできません。チームに駐車券を配付し台数限定とされていますから。今は保護者の方が話し合いで配車等を決めておられます。私のチームは小学校部活動の延長で活動していますので、月謝も多くは取っていません。そのような中で県下全域どこでも試合があれば行っています。今回、このような事故が起こったので、保護者送迎はできないという保護者も出てくるのではないかと考えています。本当は公共交通機関や貸し切りバスを使って会場まで行くということが理想なんだろうが、そうすると家庭によって経済力の格差が出て、結果的にこども達に影響が出る。難しいなと思っています。

●中島栄治 教育長

部活動の地域展開のガイドラインが国から来ていますので、それを踏まえて今後の

対応などを考えていきたいと思っています。

他に何かご意見等ありませんか？

<全委員、無し>

以上をもちまして、令和8年度第2回教育委員会議5月の定例会を終わります。

～ 午前11時33分 終了 ～